

ベクティビックス®の治療を受けられる方へ

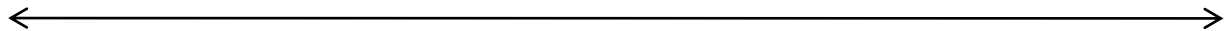
●ベクティビックス®は結腸・直腸がんに用いられます。他の抗がん剤（FOLFIRI療法、FOLFOX療法など）と併用したり、単独で使用したりします。

投与スケジュール

1日目	2日目以降
ベクティビックス®	休薬期間



点滴



2週間ごとに点滴を繰り返します。

主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。

※ 個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

投与中～数時間

●アレルギー反応（インフュージョンリアクション）

投与後～数週間

●ニキビのような発疹（ざ瘡様皮疹） ●皮膚乾燥

6週目～

●爪周囲炎（爪の周囲の炎症）
●間質性肺疾患 ●電解質異常

◇アレルギー反応

まれに、めまい、熱っぽさ、寒気、息苦しさ、発疹のようなアレルギー反応が出ることがあります。

アレルギー症状を感じたらすぐに医療スタッフに連絡してください。

◇間質性肺疾患

最初は息切れや空咳、発熱など、風邪や肺炎に似た症状が現れます。重症になると呼吸困難を引き起こします。

息切れや空咳、発熱などの症状を感じたらすぐに病院に連絡してください。

◇口内炎

頬の内側の粘膜や歯ぐきに口内炎ができることがあります。口の中の痛みにより食事がとれないこともあります。うがいをこまめに行い、普段から口の中を清潔にしておきましょう。

◇皮膚症状（皮疹、皮膚乾燥、爪周囲炎など）

ニキビのような発疹、皮膚の乾燥、爪の周りの炎症などが起こることがあります。

- 皮膚症状を予防するために保湿剤を使って皮膚の乾燥を防ぎましょう。
- 直射日光を避けたり日焼け止めを使ったりして皮膚への刺激を避けましょう。
- 体を洗う際にはぬるま湯で刺激の少ない石鹸を使いましょう。
- しめつけの強い下着は避け、きつい靴は履かないようにしましょう。
- 日頃のスキンケアや、症状に合わせた薬で早期に適切な治療をすることが大切です。

◇電解質異常：低マグネシウム血症など

嘔気・嘔吐、食欲不振、筋肉の痙攣、ふるえ、心電図異常（QT延長）、不整脈などがみられます。多くは投与開始後、12週未満で発現します。